

# 地域住民との連携による農空間保全

くろとり

## 黒鳥地区農空間保全協議会（和泉市）

○黒鳥地区では、毎年地元水利組合員にて農地や水路、農道等の保安全管理を進めてきたが、近年組合員の高齢化及び後継者不足により負担が増大し、継続的な活動に支障が生じていた。

○令和2年に、地元実行組合と関係自治会で黒鳥地区農空間保全協議会を設立し、地域住民と連携した地域資源の保安全管理を図っている。

### 【地区概要】

- 取組面積  
14.81ha(田7.7ha、畑7.11ha)
- 農業用施設  
開水路1.9km、農道2.3km  
ため池3箇所
- 主な構成員  
自治会等
- 交付金 373千円(R2)

### 活動開始前の状況や課題

○以前から地元農家による営農が行われていたが、高齢化により担い手の減少、後継者不足等により今後の持続的な農地・農業用施設の管理が課題。



### 取組内容

- 溝さらえや草刈等を自治会等と共に行っている。
- 黒鳥小学校の農業体験(野菜の栽培、稲刈り)等交流活動による地域住民の理解促進に取り組んでいる。



### 取組の効果

- 溝さらえや草刈等を自治会等と共に行うことにより、担い手の負担軽減及び地域住民との交流が図られ、農地や施設への理解が進む。
- 黒鳥小学校の児童による農業体験を実施することにより、地域の農産物に触れることで子供の地域農業への理解促進に寄与している。

